

「助けて」と言えない若者たち ～私たちひとりひとりがゲートキーパー～

(「ゲートキーパー」とは、自殺を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のことです。)

近年、自殺者の総数は減少傾向にあるものの、若者の自殺者数は横ばい傾向が続いています。また、SNSを利用し自殺願望を投稿するなどした若者につけ込む悪質な事件も発生し、社会的な問題となっています。

若者はどうしてSNSに助けを求めるのでしょうか。私たちひとりひとりが彼らのSOSを受けとめることができれば、若者の自殺を未然に防ぐことができるかもしれません。

とき：平成30年9月15日(土)

午後1時30分～3時30分(12時30分開場)

場所：群馬会館 ホール

講師：NPO法人OVA(オーヴァ)

代表理事 伊藤 次郎 氏

定員：300人(先着順、入場無料。どなたでも受講できます。)



伊藤次郎氏 プロフィール

精神保健福祉士。若者自殺対策全国ネットワーク発起人 共同代表。新宿区自殺総合対策会議若者支援対策専門部会委員。江戸川区自殺未遂者支援会議スーパーバイザー。

学習院大学法学科卒業。メンタルヘルス対策を企業等に提供する人事コンサルティング会社を経て、精神保健福祉士、産業カウンセラー等の資格を取得後、精神科クリニックにて勤務。

2013年6月末に日本の若者の自殺が深刻な状況にあることに問題意識が芽生え、マーケティングの手法で自殺ハイリスクの若者とつながるため「インターネット・ゲートキーパー(通称：夜回り2.0)」の手法を開発・実施し、NPO法人OVAを設立した。

【論文等】

『こころの科学』『臨床心理学』『精神科治療学』『最新精神医学』等へ投稿

主 催：群馬県こころの健康センター・群馬県精神保健福祉協会
(ぐんま県民カレッジ連携講座)

自殺予防講演会 9/15(土) 参加申込書

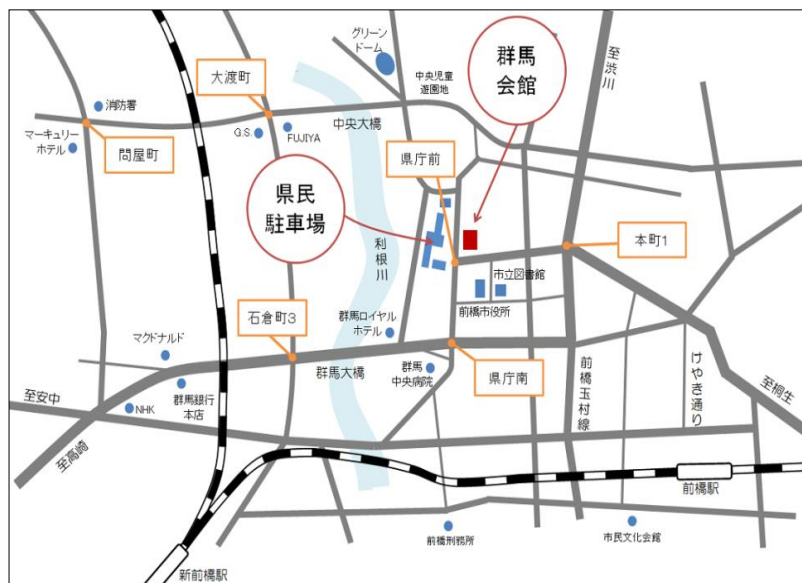
こころの健康センター
企画研修係あて(送付状不要)
FAX 027-261-9912

※ 申込代表者名	
※ 所属名	
連絡先電話番号	

◆下欄に参加希望者をご記入ください。

お名前	ご職業	手話通訳・要約 筆記・車椅子 利用の希望
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)

※個人でお申し込みの場合は、申込代表者名、所属名のご記入は不要です。
お送りいただいた個人情報には当講演会運営以外の目的には使用しません。



群馬会館
所在地:前橋市大手町二丁目1-1
電話:027-226-4850

交通案内:
■関越道【前橋インターチェンジ】より10分
■上越線【新前橋駅】より車で10分
■両毛線【前橋駅】よりバスで6分

※駐車場は県庁の県民駐車場をご利用ください。
なお、当日は駐車場の混雑が予想されますので、
時間に余裕を持ってお越しください。



【申込方法】

上記申込書に記入の上、9月7日(金)までに郵送、FAX、電話又は電子申請QRコードでお申し込みください。
* 定員を超えた場合のみ、9月11日(火)までにお断りのご連絡をいたします。
(定員に余裕がある場合は、当日参加も可能です。)

【申し込み・問い合わせ先】

群馬県こころの健康センター企画研修係
〒379-2166 前橋市野中町368
電話 027-263-1166 FAX 027-261-9912

